

# こんにちは 保健センターです

保健センター ☎0495-77-4041

2人に1人が**がん**にかかる時代!! ~日本人の死亡原因1位は【がん】~

## 全国：リ患\*数が多い部位 (平成26年)

	男性	女性	男女計
1位	前立腺	乳房	大腸
2位	胃	大腸	肺
3位	肺	肺	胃
4位	大腸	胃	前立腺
5位	肝臓	子宮	乳房

\*大腸・前立腺がんが増加傾向

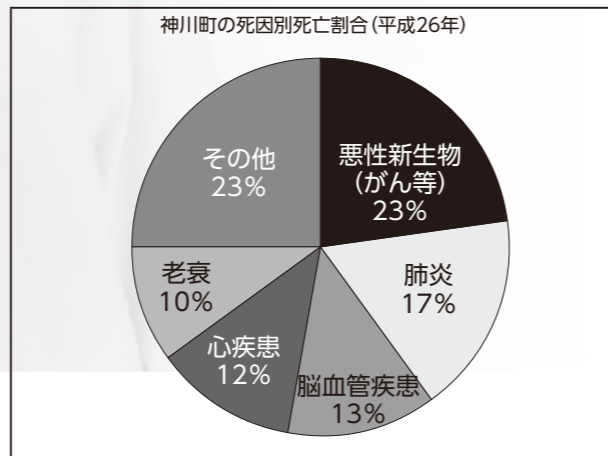
## 全国：死亡数が多い部位 (平成26年)

	男性	女性	男女計
1位	肺	大腸	肺
2位	胃	肺	大腸
3位	大腸	胃	胃
4位	肝臓	すい臓	すい臓
5位	すい臓	乳房	肝臓

\*大腸がんが増加傾向

男性では前立腺がん、女性では乳がんにかかる人が多くなっていますが、死亡数では男女ともに肺、大腸がんが多くなっています。

※リ患：病気にかかること



神川町の死因別死亡割合をみると、悪性新生物 (がん等) が23%です。町民の約4人に1人が、悪性新生物で亡くなっていることがわかります。

がんは早期に発見すれば、治療により治る確率が高くなっています。

**早期発見のために  
がん検診を受けましょう!**

## がん検診の日

申込みを受付中です。  
保健センターにお問い合わせください。

まだ間に合います!

## 【集団検診】

	日程	会場	受付時間	備考
胃・大腸がん	9月 20日 (火)	ステラ神泉	7:00 ~ 10:00	対象 20歳以上 自己負担 胃 500円 大腸 300円
	21日 (水)	渡瀬コミュニティ集会所		
	27日 (火)	保健センター		
	28日 (水)			
	29日 (木)			
	11月 18日 (金)			
*10月12日(水)は大腸がん検体回収を行います(12:30 ~ 14:00保健センター)				
乳・子宮頸がん 骨粗しょう症	10月 19日 (水)	保健センター	12:30 ~ 13:30	対象 20歳以上 自己負担 乳(マンモ) 500円 *視触診は行いません 子宮 300円 骨 500円
	21日 (金)			
	28日 (金)			
	11月 2日 (水)	ステラ神泉		
	4日 (金)			
	7日 (月)			
29年1月 18日 (水)	保健センター			
*1月18日(水)は乳・子宮頸がん検診のみ(骨粗しょう症検診は行いません)				

【個別検診】 対象：40歳以上 (子宮頸がん検診は20歳以上)

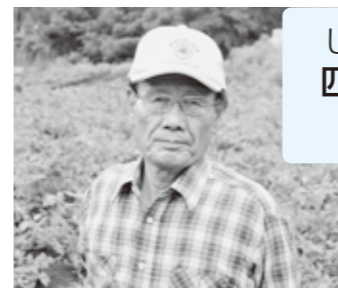
検診種類	自己負担金	実施期間	実施医療機関
胃がんリスク	400円	平成28年6月1日~ 平成29年3月31日	町の指定医療機関
大腸がん	350円		
前立腺がん	250円		
乳がん	1,600円		
子宮頸がん	1,300円		

◎下記の方は自己負担が免除になります◎

- ①70歳以上の方
  - ②生活保護世帯・町民税非課税世帯
  - \*②に該当する場合、事前に申請が必要です。
- 検診前日までに保健センターへご連絡ください。

# 地場産給食

神川町学校給食センター発行の  
学校掲示ポスターから抜粋



じゃがいも生産者  
四方田 賢一さん  
(上阿久原)

四方田さんは、60年以上の経験を活かし、ホクホクして美味しいじゃがいもを毎年たくさん生産しています。7月の給食に出されたじゃがいもは、四方田さんのじゃがいもをいただきました。

## 四方田さんからのメッセージ

野菜を作る農家として、野菜を買ってくれた方が、よるこんでくれるように、消毒などはなるべくしないで、やわらかくおいしい野菜を育てることを心掛けています。

昔は食べるものが本当に少なかったのが、好き嫌いなどはせず、なんでも大切に食べていました。時代は変わり、すぐにいろいろなものが買える世の中になりましたが、ぜひ食べ物を大切にすることを忘れないでください。



きゅうり生産者  
須川 朋和さん  
(小浜)

須川さんは、農家になる前は、釣具屋の店長をしており、釣りの腕前はプロ級。最近では7kgの大鯛を釣りあげたそうです。今年度の青柳小学校のPTA会長も務めており、とても活発で気さくな方です。

## 須川さんからのメッセージ

私のきゅうりのこだわりは「水」です。水道水ではなく「井戸水」を使用しています。井戸水は常に一定の水温なので野菜にストレスを与えることなく育てることが出来ます。私の育てたきゅうりは、えぐみが少なく食べやすいのが特徴です。私たち農家はいつも、安全でおいしい野菜を届けられることを考え、心を込めて作っています。好き嫌いなく残さずに食べて欲しいです。



## こども農園

今月から定期的に「こども農園」の様子をお知らせするよ。  
みんながお野菜に興味を持ってくれたらいいなあ。  
家族で手作りおやつを楽しく作ったら、美味しく嬉しいよね!

総合戦略  
事業

## Qこども農園とは?

栽培から収穫、調理までの流れを経験してもらうことで、子どもたちの「食べる力」を育む活動です。また、食を通じて、親子や家族との関わり、仲間や地域との関わりを深め、健やかな心と身体の発育を目指します。

## Q参加者は?

3歳から小学6年生までの児童とその保護者。今年度は10組27名で活動を行っています。

## ◆5月の活動◆

- 玉ねぎの収穫・さつまいもの植付
- 落花生・にんじんの種まき

## ◆6月の活動◆

- じゃがいもの収穫
- 大豆の種まき

神川町HPでは農園の活動や、お子さんと簡単に作れるレシピを紹介しています。夏休み期間、お子さんと一緒におやつ作りにチャレンジしてみたいかですか?

